

ミニヨコ2008運営市民80人のヒヤリング検証

「ミニヨコハマシティ～19才以下のつくるまち」の2日目。昨年参加してから年間を通してまちのイメージを持ってきた子どもと昨年のまちを体験し、今年新しく運営参加してきた子、まったくの以前のミニヨコを知らずにの子がいた。それらの温度差が出ないように工夫して調整した。昨年からの子は同じ職業に就く子もいたが、ほとんどは新しい仕事に就いた。まちのスムーズな運営という面の調整で、まちに必要なとわかっていても「やり手」がない職業があった。それらが会議の中で、話し合われていった。今回は年間を通して月1回の会議、その合間にTMC(タウンメイクコミティというまちの幹部組織)の集まりがあり、ていねいに調整できた。

下記の仕事以外にオーナーなしで運営された仕事リスト
 学校(全員が必ず受講するミニヨコのルール)/保育園(ちいさいこどものため)/シャボンス(皿洗い)/ミニヨコ消防署/タイムキーパー/モデルハウスツアー(住宅展示場案内)/ミニヨコノキセキミライツアー(大人にミニヨコを案内する)/メッセージボード、ドイツへのメッセージ集め/そざい屋/エレベーターボーイ&ガールズ(会場スポンサーの)/これらは、まちにあそびにきた子どもたちの職業となった。

No	学年・構成 (昨年の職業)	当初希望	ヒヤリング (年間を通してのようす)	話し合い後→本番のようす
1 2	中学2年女子 (昨年占い師) 中学1年女子 (昨年はリサイクル店)	中2女子が漫才、手品、演劇なども含む、ステージをやりたいということだった。 中1女子は、作詞がやりたいというて音楽プロジェクトに参加していた。	本人が劇団を作りたいようなニュアンスだったが、仲間があつまらなかった。会議にも本人の受験の関係でありこれなくなった。中1女子も会議にあまりこれず、大人のアドバイスでステージを手伝った。	事前会議でステージに出る人を募ったけれど、手品をやるという男の子しか新規はあつまらなかった。その子も結局当日恥ずかしがってやらなかった。当日は本人は基本的に市役所受付を本格的に手伝い、本来ステージが予定されていた、市長選、ミニヨコ音楽ステージなどの司会進行を積極的に担当した。 市長選のインタビューなどを楽しそうにこなした。中1女子もそれを手伝った。
3 4	高校2年女子 (ハローワーク) 中学2年女子 (子ども掲示板)	昨年のミニヨコでハローワークを担当した高校生が今年も。その妹は昨年ゴミステーションだったが、なにをするか悩んでいた。たこ焼きやなどの食べ物屋さんをやりたいともいった。	前のミニヨコが終わったとたん、次のミニヨコに向けTMC(タウンメイクコミティ)を立ち上げ、まちのスムーズな運営を年間を通して他のこどもたちと調整し、考えてきた	ぎりぎりまで何で参加するか迷っていた妹を巻き込み、ハローワークをしきった。昨年の6倍の1日1000人近くの人に来て、ハローワークが混み合う中、毎日くふうしながらグレードアップしていった。今回はお店の売り上げ30%から、すべてのバイト代をまかなう方針で雇用枠の推進を図った。公共の仕事のアイデア出しも担当し、シャボンス(皿洗い)などのバイトが生まれた。
5 6 7 8 9	小学5年～中1 女子グループ (ゴミステーション、お花やさん、新規)	昨年のミニヨコでなかよくなった女の子たち5人が、一部去年と同じゴミステーションを新規の子と担当。	コスチューム、デザインに工夫しておしゃれなゴミステーションにしようと研究した。腰につけるバンダナ改造のエプロン、看板などブルーで統一。	当日までに何度か区役所に通い、職員に相談しながら行っていった。こどもたちだけで区役所に行き、どう進めるかを相談していたこともあった。区は丁寧に対応してくれた。当日は入り口近くでゴミの管理、イベントとしてゴミクイズなどをして、市のゴミ減らしキャンペーングッズを配布するなど、啓蒙にもつとめた。最後の後片付けも大活躍していた。
10 11 12	小学5年女子2 人 (銀行) 中学1年男子1 人 (リヤカーバス)	昨年なかった映像を扱う放送局をやってみようということで3人がミッションを一緒にした。名前はMHK(ミニヨコ放送局)と命名。	準備段階でのビデオ撮り、編集を武蔵工大の学生に教えてもらい作った。ミニヨコ学校の映像、ミニヨコのお店のPR入りプロモーションビデオを作った。ケーブルTVへマスコミの研修に参加。	本番は映像を会場外の大型スクリーンで流し続けた。そして、会場内のPAを使い、スケジュールアナウンス、落し物の案内、時間いっからかCM放送の枠を貸すサービスなどを行った。中1男子は当日までの準備を手伝い、当日は「交通博物館」をつくり運営。

12	中学1年男子1人 (上記放送局と同じ人物)	上記と同じ。	上記と同じ。 当日は交通博物館を運営。そのほかにオープンを持ち込んで「朝だけリンゴ」限定5個を焼き、売るといった。	アキバに行き、自分で組み立てたパソコンを持ち込み、電車でGOをこどもたちにやるゲームセンターもあり。会場内にプラレールを持ち込み小さい子どもたちに人気だった。オープンの持込みはあきらめ、朝だけリンゴは実現しなかった。
13 14 15 16	小学5年女子3人(公園建築&運営)小学5年男子	昨年公園をつくったなかよし3人組が今回TMC(タウンメイクコミティ)にはやくから参加。今年運営市民新人の銀行希望の男の子も仲間に。	銀行のやり手がないことから、3人で引き受けることになった。事前準備がとても大変そうで、事務所、家でお金やお財布の準備に追われていた。	当日最も忙しいのはハローワークと銀行。しかしどちらもスペースが少なく、バイトを数入れると満員になってしまうのでなかなか大勢雇えない。休憩もできない状態だったようだ。入場で渡すお金の準備、働いた人の報酬、お店からの税金処理など、てんてこ舞いだった。
17	小学5年女子1人(新規)	ミニヨコ新聞社をやりたいということ。大人のカフェをやる女の子を記者に雇った。	ケーブルTVへマスコミの研修に参加。印刷をどうするか、何回くらい発行するかなどを決めていった。	当日は取材をし、記事をたんたんつくっていった。4F事務所の静かな場所で記事を書き、リソ印刷をし、受付などで配布していた。3日間で3回発行。
18 19 20	小学1年、3年、5年の男子(警察、新規)	3年、5年の子は兄弟。昨年も警察を担当していたので、慣れている。小学1年の子は昨年は一般市民だった。	警察の腕章、大人口出し禁止マスクなどの作成。買い物として笛、など。警察の看板は小学1年の子がつくった。	兄弟2人がインフルエンザで欠席。小学1年1人ではできないため、大人が当日はサポートすることになった。大人がこどもをどんどん雇って、かなりの子どもが警察を体験したと思う。
21	小学3年女子(新規)	大工をしたいと言っていた	話し合いで家具屋さんになった。ミニヨコで使う椅子を作ることになった。	大工部分は建設業青年会の方々が来てくれて、サポート、多くの子どもたちを雇ってもらった。家具はミニヨコステージで使われた。簡易な椅子にペンキで色を塗ったりもした。
22	中学3年男子(古本屋、選挙管理委員会)	昨年選挙を担当したので今年も大人から頼んでみた。(なかなか選挙をやりたい人がいない)	受験生のためなかなか子ども会議にこなかった。	当日選挙運営を担当していた。
23 24 25	小学3年女子と男子、中学1年男子(ニコニココンビニ)	昨年、大人の居場所がなかったことから、大人のためになにかしたいと言っていた。	カフェは東京ガスさんにサポートしてもらい、ホットケーキ、紅茶などを出すことになった。小学3年女子はミニヨコ新聞社も手伝った。	大人レストハウスは2階に設け、大人の悩み相談室を併設し、大人の悩みに答えた。中学になった子が一緒に遊んでくれないけどどうすればいいか、などの質問と一緒に悩んだそう。一緒に悩んでくれる子どもをみて大人は癒された。ホットケーキなどを作る場所が建物外なので、お運びが大変で大忙しだった。
26 44	小学生～高校生までの女子18人!(ヘアネイル、新規)	カフェ(アキバ系?)をやりたい女子が集結。ミニヨコ市長の人徳か。	ビジュアルのこだわるため、エプロン、カチューシャなども手作り。お店のレイアウトも早々と市長の指揮のもと行われていった。名前も「ストロベリカフェ」。はじめはサンドイッチをだしたいと言っていたが区役所に相談したら衛生上でNGとなった。	なにしろオーナーが多いので、保育園やツアーに派遣され、交代でお店をしながらまちを楽しんでいた。全員女の子でチームワークは抜群だった。カフェでは、チョコフォンデュ、ホットドック、スープパスタ、ジュースなどの飲み物を出していた。スープパスタは2種の味があったそう。こどもたちの食事の部分をひきうける大きな店となった。東京ガスさんがスープのためのコンロを出してくれた。

44 52	小学6年女子7人 小学6年男子1人(新規)	主に同じ学校の子たちがあつまっていたようだ。昨年のミニヨコではくつろげる場所がなかったので、癒しの場をつくりたいと希望	ブックカフェをやることになった。本は自分たちでもちより、なくならないよう徹底管理する。飲み物とおにぎりを出したいということで東京ガスさんにサポートしてもらった。	当日は本当に静かな場所となった。こどもたちがゆっくり漫画などを読み、お茶やおにぎりを食べ、くつろいでいた。唯一の男の子は、MHK(ミニヨコ放送局)に行き、お店のPRを何度もしていた。「ブックカフェへどうぞ～」というように。
53 54 55	小学6年女子と小学1年2年女子男子(新規)	小学6年の女の子が甘いもののお店をやりたいと応募してきた。	家の近所の仲良し、兄弟とバナナチョコレートのお店を準備。看板づくりなどをした。	当日は大人気のお店となった。バイトもたくさん雇って忙しそうだった。
56 57	中学1年女子2人(ソースせんべいや)	昨年のミニヨコが本当に楽しかったようで、なにかやりたい、と。	部活やミュージカルをやっているのではなかなか会議に参加できない。なんども電話で大人とやりとりした。	当日は「クローバー」というネーミングのお店で、ミルクせんべいと飲み物を売った。小さいチキンラーメンにお湯をかけて売るはずだったけれどお湯がぬるくてうまくいかなかった。2日目にオーナーの女の子が次の日過労で倒れてしまった。
58 59	小学3年と4年の女子姉妹(新規)	アイスクリームやさんをやりたい。	ブラック&ホワイトという名前でそれぞれ2人が「ホワイトアイスにチョコペンで文字を書いて売る」「ココアアイスにホワイトチョコで字を書いて売る」どのくらい仕入れるかを1時間に何本さばれるかで検討。	当日アイスは人気で、あっという間に売り切れ、1日分が終わってしまう。チョコペンで名前でもッセージを書くというアイデアもうけていた。
60 66	小学2年から小学5年までの男子6名(新規)	ゲームセンターをやりたい。	それぞれがゲームを考えていた。男の子の場合あまり一緒につくるということをしていないようだ。独自のゲームを見せ合って触発され、グレードアップしていくという展開。	スロットゲーム、ボーリング(ペットボトルをつかった)、ビー玉のパチンコゲームなどいろいろな種類を準備。ゲーセンコーナーをつくった。娯楽として人気で、かなり儲けたようだ。途中でモバイルゲーセンの起業もあったとか。
67 68	小学5年男子2人(ソースせんべいや)	ベロタクシーをやりたい。	事前に中区の本物のベロタクシーへ研修にいった。電動自転車に夢を膨らませたがそこまでは到達できず、台車を使ってベロタクシーのデザインを模倣した。	当日のタクシー運行は、バイトにまかせ、本人は忍者アカデミーを運営した。ベロタクシーは唯一のミニヨコの交通機関として、狭いまちの中を運行し続けていた。
68	小学5年男子1人(上記と同じ)	上記と同じ	タクシーだけではつまらないかもということで、「忍者アカデミー」を開催することに。場所は2Fの大人の説明会の場所ですきまをねらって行う。	時間を決めて「忍者アカデミー」を開催。折り紙で手裏剣を折り、的にあてる修行を積むと「忍者認定書」がもらえるというもの。主に男の子に人気だった。
69 70 71 72	小学3年女子3人(新規)	かわいい小物のお店をやりたい。	最終的にキャンドルをつくる店に決まったが、環境にいい蜜蝋を使いたいということで予算がなかなかあわず、やり取りがあった。	ハッピーキャンドルというキャンドルづくりのお店を開いた。看板づくり、準備、お客さんに整理券を渡したり、後片付けなどを小さい子達でこなし、りっぱだった。かわいい、人気のお店になった。

73 74	小学4年3年女子(新規)	かわいい小物のお店がやりたい。	ミサンガ、フェルトマスコット、ビーズの指輪、イラスト入り紙袋等の売り物の事前準備がとくに大変だったようだ。2人で集まってこつこつ準備していた。	よく売れていたようだ。お店もかわいいつくり。「ハッピークローバー」という名前になった。3日目はもう売るのがなく、お店を明け渡した。そこに消しゴム印鑑加工店が入った。
75 76	小学3年、5年男子(絵を売る店、警察)	絵を描きたい。絵を描いて売る店をやる。	一緒にやるのかと思ったら、別々の店を運営。絵工作やアモンと・ユニバーサル絵画(なぜユニバーサルかは不明)。売る絵の準備に追われた。	当日はステージの看板なども市役所からの委託で受けて、書いた。本人たちの絵は場所がすみこだったせいもあって、あまり売れなかった。昨年絵を売った子に聞くと、昨年の方が売れたらしい。大人は画用紙などを用意した。
77	小学5年男子(リヤカーバス手伝い)	砂鉄と植物を売る店をやる。	家が畑をもっている山の中にあるため、当日までちいさな植物(主に草)を育てるといっていた。砂鉄も集めてビンに入れて売ると準備していた。	準備がうまくいかなかったようだ。砂鉄はあまり集まらず、植物もうまく育たなかった。なので当日急遽、自分の家の庭でとれたデコポンや夏みかんを袋に入れ、行商の旅に出ていた。けっこう売り上げがあったようだ。
78 79 80	伊丹の高校生男子1人女子2人(新規)	シンポジウムでスカイプ交流した伊丹市の高校生が、はるばる深夜バスでやってきた。	事前にたこやきのお店に修行にいったらしい。材料も地元商店街で用意。	「たこせん」というたこやきがたこせんべいになっている関西系の食べ物を販売。とても本格的で大人気だった。